

なつとくのお話



インフルエンザの話

—インフルエンザはこわいの？

こわくないの？—

日時：平成19年12月20日

場所：地域医療研修センター

講師：太田和秀（小児科）

「金沢医療センター公開講座

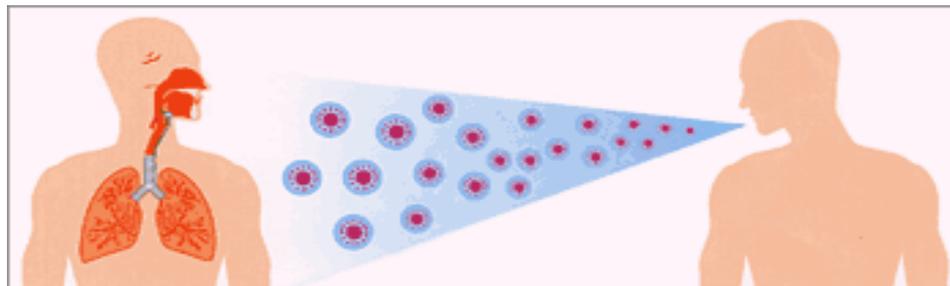
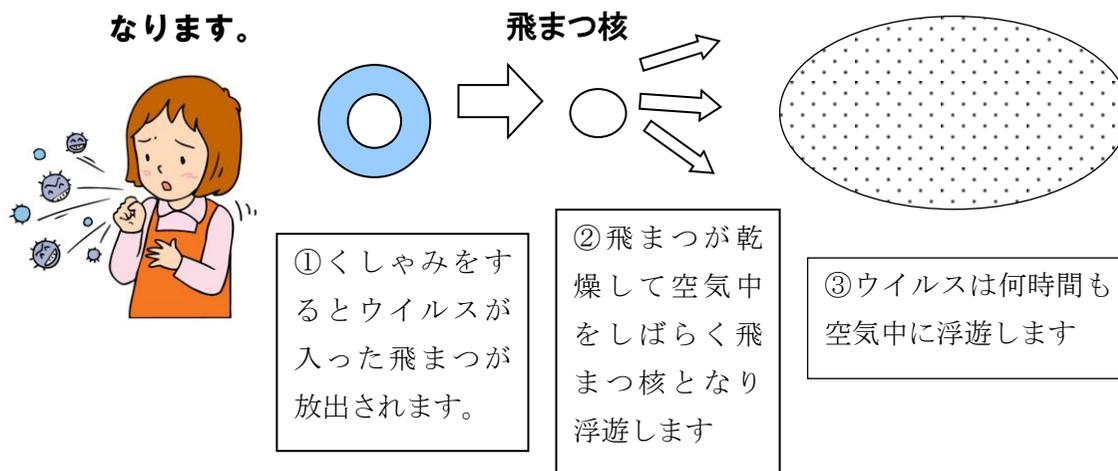
話題の病気シリーズ」

～ちょっと聴いてみませんか～

インフルエンザが感染するしくみ —基本的な感染経路—

(1) 空気感染 (2) 飛沫感染 (3) 接触感染

* インフルエンザは基本的には飛沫感染であるが、気温が低く感想した環境では、飛沫核に近い状態となり空気感染と同じ感染経路を示すようになります。





新型インフルエンザ

インフルエンザの中に A 型のウイルスはヒトだけでなく、鳥やブタなど他の動物にも感染します。通常はヒトからヒトへというように同種の間で感染し、ヒトが他の動物のインフルエンザにかかることはほとんどありません。しかし、インフルエンザウイルスが動物に感染し、体内で変化すると、遺伝子情報が変更され性質が変わる(変異する)ことがあります。変異によって、これまでヒトに感染しなかったインフルエンザウイルスがヒトへ感染するようになり、さらに、ヒトからヒトへ感染するウイルスが現れる場合があります。このようにして、ヒトからヒトへ感染する新しいインフルエンザが出現した場合を、「新型インフルエンザ」といいます。



日常生活してできる予防は

- ・ 外出後はうがい・手洗いをする。
- ・ マスクの着用。
- ・ 流行地への渡航を控える。
- ・ 人ごみや繁華街への外出をひかえる。
- ・ 十分な休養・睡眠をとり体力を高める。

